

教育職員免許状を申請される方へ

1. 提出書類について

教育職員免許状申請書類（封筒表書）の「申請書類一覧」に記載の書類を提出してください。申請内容によりましては、別途、他の書類のご提出をお願いすることもありますので、ご了承ください。

なお、「卒業（修了）証明書」に卒業（修了）日が日付まで記載されている場合は、「卒業（修了）証書の写」**第2号様式**）を省略することができます。

- 例1. 卒業証明書 「平成〇〇年3月25日卒業」と記載 → 「卒業（修了）証書の写」**不要**
例2. 卒業証明書 「平成〇〇年3月卒業」と記載 → 「卒業（修了）証書の写」**必要**

2. 証明書類の証明年月日について

すべての証明書類の証明年月日は、6か月以内の証明に限ります。

3. 戸籍抄本の提出が必要になる場合について

今回の申請に添付された証明書類等に記載された名前又は本籍地（都道府県名）が現在と異なる場合は、戸籍抄本をご提出いただきます。

4. 返信用封筒について【国立・私立学校（園）の方のみ】

提出書類とともに、学校あての返信用封筒をご用意ください。臨時免許状が発行された後、お送りいただきました返信用封筒に封入し、簡易書留にて発送いたします。

直接来庁いただく場合は、返信用封筒は不要です。なお、来庁いただく際は、身分証明書（職員証、運転免許証等）のご提示のうえ、学校関係者であることを確認する場合がございますので、ご了承ください。

〔返信用封筒〕角型2号封筒、530円切手貼付、宛名・住所明記

●申請様式について

教育職員免許状申請様式（臨時免許状用）をPDFファイルで掲載してありますので、ここからダウンロードして印刷し、ご使用ください。

第6号様式（履歴書）については表面・裏面の用紙がありますので、必ず両面印刷をしてご使用ください。

※ 各申請書類の記入方法の詳細を、次ページ以降に示してあります。必ず参照して記入ください。

教育職員免許状申請書類(封筒表書)の記入について

免許状の種類	教科又は教育領域
記入	記入 (小学校助教諭、養護助教諭、幼稚園助教諭は記入不要)

学校名	名前
記入	記入
現住所	
郡市	申請者の 町 現住所を記入
(日中の連絡先)	
TEL	— —

・公立幼稚園・小学校・中学校については学校→市町教委のルートで教職員課へ提出。
 ・県立・国立・私立学校の教員の方は学校が受付したのち教職員課へ提出。

(次ページに続く)

教育職員検定申請書

××年 ×月 ××日

書類の日付はすべて任用開始日以前とする。

三重県教育委員会 宛て

「現住所」は申請者自宅住所を記入。他の書類も同様。

現住所	〇〇市〇〇町 ××-×		
勤務先又は 勤務予定校	〇〇市立〇〇小学校		
フリガナ 名前 〔楷書で正確に 記載すること〕	〇〇 〇〇〇	本籍地	
	〇〇 〇〇	〇〇	都 道 府 県
生年月日	昭和 〇〇年 〇月〇〇日生		

次の教育職員免許状を教育職員検定のうえ授与等してください。

い の み れ か 入 一 方	免許状の 種類	教諭 免許状	教科又は 教育領域	小学校助教諭、幼稚園助 教諭、養護助教諭等は記 入不要
		小学校 助教諭免許状		
		臨時免許状の場合は、この欄に記入。 幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特 別支援学校の校種を記入		

（表 面）

履 歴 書

現住所	〇〇市〇〇町 ××-×					TEL (●●●) ●●●-●●●●
フリガナ 名前	〇〇 〇〇 旧姓 (●●) 〇〇年 〇月 〇日生			本籍地	都 道 府 県	
1 所有免許状						
授与年月日	免許状の種類	教科又は 教育領域	番号	根拠規定	授与権者	
H13・3・25	高等学校教諭一種免許状	理科	平12高1第2号	第5条	三重県 教育委員会	
H13・3・25	中学校教諭一種免許状	理科	平12中1第5号	第5条	三重県 教育委員会	
H13・4・1	小学校助教諭免許状		平13小臨第1号	第5条	三重県 教育委員会	
・	所有する教育職員免許状について、 過去に取得した臨免も含み、すべて記入。					
・						
・						
2 学 歴						
在 学 年 間	学校名及び部科名		卒 修 中 退	国 公 私 立	何年制	在 学 年 数
H6・4・1～H9・3・31	〇〇高等学校		卒	公	3	3
H9・4・1～H13・3・31	〇〇大学〇〇学部		卒	私	4	4
H15・4・1～H17・3・31	〇〇大学通信教育学部（科目等履修生）		修	私	—	2
・	高等学校以降について記入。 通信制大学等についても記入。					
・						
・						
・						
3 賞罰、身上異動						
年 月 日	事 項					
H23・1・13	結婚により 「●●」→「〇〇」へ改正					
・	改姓、本籍地異動等があれば記入。					
・						

(裏 面)

4 職 歴			
年 月 日	勤 務 先	職 名	発令庁その他
H13・4・1 から H15・3・30 まで	〇〇市立〇〇小学校	非常勤講師	三重県 教育委員会
H15・3・31 から ・ ・ まで	家事従事		
H15・4・1 から H26・3・30 まで	三重県立〇〇高等学校	期限付講師(常勤)	三重県 教育委員会
H26・3・31 から ・ ・ まで	家事従事		
H26・4・1 から H28・3・31 まで	〇〇株式会社三重支部	事務職員	〇〇株式会社
H28・4・1 から ・ 現在 まで	家事従事		
・ ・ から			
・ ・ まで			
・ ・ から			
・			
・			
・			
・			
・ まで			
・ ・ から			
・ ・ まで			
・ ・ から			
・ ・ まで			
・ ・ から			
・ ・ まで			
・ ・ から			
・ ・ まで			

「職名」は常勤、非常勤を区別して記入。

卒業後のすべて（家事従事も含む。）について、途切れないように記入。
1枚で書ききれない場合、この様式をもう1枚使って記入し、2枚目以降の表面にも現住所、本籍地、名前、生年月日を必ず記入。

宣 誓 書

私は、教育職員免許法第5条第1項に規定する次の者に該当しないことを宣誓いたします。

- 1 禁錮以上の刑に処せられた者
- 2 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 3 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

××年 ×月 ××日

名 前

申請者本人自署

〇〇年 〇月 〇日生

※日付、名前、生年月日は申請者が自署すること

親展

人物に関する証明書

現住所 〇〇市〇〇町 ××-×

勤務先又は勤務予定校 〇〇市立〇〇小学校

名前 〇〇 〇〇

昭和〇〇年 〇月 〇日生

項目	所見	
1 性格	<div style="border: 2px dashed red; padding: 5px;"> <p>・校長の証明のほか、実務証明責任者証明欄（市町等教育委員会教育長、理事長、大学長）による証明も必要。（県立は校長のみの証明とし、実務証明責任者証明欄は記入不要。）</p> </div>	
2 教員としての適格性		指導力
		研究心
3 社会性		
4 その他		

上記のとおり、相違ないことを証明します。

××年 × 月 ××日

校長名 又は 〇〇小学校 校長 〇〇 〇〇
所属長 職 名前

職印
印

××年 × 月 ××日

実務証明責任者 〇〇市教育委員会教育長 〇〇 〇〇

職印
印

親展

身体に関する証明書

現住所 〇〇市〇〇町 ××-×
 勤務先又は勤務予定校 〇〇市立〇〇小学校
 名前 〇〇 〇〇

〇〇年 〇月 〇日生

項目	
疾病異常	有 無 <small>（無）</small> { 具体
その他特記事項	なし
所見	教育職員として勤務可の程度について、いずれかに〇を付けてください。
検査年月日	××年 ×月 ××日 健康診断受診日、医療機関での検査日を記入。
××年 ×月 ××日 診断医師又は所属長名 〇〇小学校 校長 〇〇 〇〇 印	

・医師による作成もしくは、健康診断書を基に校長又は市町等教委が作成。健康診断書（写）の提出は不要。ただし、「検査年月日」と「所見」（教員として勤務可能な程度についていずれかに〇）は必ず記入。
 ・校長作成の場合、実務証明責任者証明欄に市町等教委、理事長、大学長による証明も必要。（県立は校長のみの証明とし、実務証明責任者証明欄は記入不要。）

健康診断受診日、医療機関での検査日を記入。

上記のとおり、相違ないこと

・医師による証明の場合は、医療機関名や医師であることがわかるように「〇〇診療所 医師 〇〇 〇〇」と記入してもらうよう依頼をしてください。

××年 ×月 ××日

実務証明責任者 〇〇市教育委員会教育長 〇〇 〇〇 職印

・医療機関、医師の証明がある場合は、実務証明責任者による証明は不要です。

大学等が発行する『卒業証明書』に、卒業年月日まで記載されていない場合のみ、卒業証書（学位記）の写しを、校長又は市町等教委、理事長、大学長による原本証明のうえ提出。
※原本が大きい場合は、縮小コピーでご対応下さい。

卒 業 （ 修 了 ） 証 書 の 写

上記の写しは、原本と相違ないことを証明する。

××年 × 月 ×× 日

校 長 又 は
市町村教育委員会

○○市教育委員会教育長 ○○ ○○

職印
印

教育職員臨時免許状申請理由書

××年 ×月 ×日

三重県教育委員会 宛て

勤務予定校 〇〇市立〇〇小学校

校長又は
市町教育委員会 〇〇小学校 校長 〇〇〇〇 職印

記 市町教育委員会の証明の場合は、教育長印

1 臨時免許状の種類・教科

免許状の種類	小学校 助教諭免許状	教科（中高のみ） 又は教育領域（特別支援学校のみ）
--------	------------	------------------------------

2 採用予定者の名前及び職名

名前	〇〇 〇〇	昭和 〇〇 年 〇 月 〇〇 日生	
職名	期限付講師（常勤）	「職名」は常勤、非常勤を区別して記入。	

3 採用予定期間

受付印・申請書の日付より前の遡り授与は不可のため、注意すること。	
〇〇 年 4 月 1 日 から	●● 年 3 月 31 日まで

4 申請理由

<p style="text-align: center;">「臨免者を採用しなければならない理由」、「申請者を採用する理由」の2つ以上の観点から記入。</p> <p>本申請者は中学校教諭免許状等を所有しており、また小学校での勤務経験もあり、小学校で教授するのに十分な能力を有する。</p>

5 採用予定校の状況

全学級数	全教員数	申請教科又は教育領域の内訳			不足教員数
		教科又は教育領域	全週時数	担当教員数	
20	27				1

6 採用予定者の担任教科等

担任教科又は教育領域	学 年	週 時 数	有する免許状
全教科	1～2年	26	高一種（理科）、 中一種（理科）

小学校 専科を担当する場合は、担当教科を記入。全教科の場合は、「全教科」と記入。

収入証紙納付書

申請等の年月日	<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; display: inline-block;"> 年 月 日 記入しない </div>		
使用料等の名称	臨時免許状授与等手数料		
使用料等の金額	1, 700	納付 年月日	<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; display: inline-block;"> 年 月 日 記入しない </div>
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">※臨時免許状検定手数料についても同様</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">三重県収入証紙</p> <p style="text-align: center;">1, 000</p> <hr style="border-top: 1px dashed gray;"/> <p style="text-align: center;">三重県収入証紙</p> <p style="text-align: center;">500</p> <hr style="border-top: 1px dashed gray;"/> <p style="text-align: center;">三重県収入証紙</p> <p style="text-align: center;">200</p> </div>			
納入者	住所	〇〇市〇〇町 ××-×	
	氏名	〇〇 〇〇	

- 備考
- 1 収入証紙は、納入者において消印しないこと。
 - 2 1件ごとに別紙とすること。
 - 3 収入証紙は、高額証紙を使用し、枚数をなるべく少なくすること。